



学校だより

5月号

横浜市立菊名小学校

令和6年4月30日

1年生を迎える会

校長 松瀬 歩

4月24日、菊名小学校ではおそらく5年ぶりになるのでしょうか、体育館で全校児童約900名が集い、「1年生を迎える会」が対面で行われました。



先週の避難訓練で全校児童が体育館に集まりましたが、対面での全校集会活動に慣れていないせいか、並ぶのに時間がかかり、ざわつきます。

でも、3年生代表がステージ中央に立ち、「1年生の皆さん、ようこそ菊名小学校へ。菊名の仲間入りですね。」と始めの言葉が始まると体育館は静かになります。

そして、6年生が「これから6年間、菊名小で素敵な思い出をたくさんつくってください。」と最上級生らしくはっきりとした口調でわかりやすい言

葉を選んだ歓迎の言葉を言い、しっとりとしたいい雰囲気の時間が流れます。

そして、5年生による菊名小学校クイズ。「〇〇先生の好きな食べ物は何でしょう。①チョコレート ②ちょんまげ ③チョコザッ〇」誰でもわかる3択問題で会場の雰囲気は一転して大盛り上がり。正解が発表されると、「イエーイ」が体育館中に響き渡ります。会場が一体となるこの雰囲気、何年ぶりでしょうか、鳥肌が立ちました。

クイズが終わると全校で、「1年生になったよ」の大合唱、1年生を迎える会は最高潮を迎えます。

そして、2年生からのようこそその気持ちを込めてアサガオの種が1年生にプレゼントされました。それを受け取った1年生は、たくさん練習したのでしょうか「ありがとうございました。勉強は楽しいです。給食はおいしいです。お兄さんお姉さんは優しいです。」と全校の前でしっかりとお礼の言葉を言うことができました。

最後に4年生が終わりの言葉で「菊名小は明るくて優しいです。1年生が困っていたら大丈夫と声をかけたいです。困ったら安心して聞いてください。」と1年生に投げかけ、1年生を迎える会は終了しました。

コロナ5類移行前だった昨年の1年生を迎える会は放送で行いました。放送だと顔が大きく見える、話を集中して聞きやすい、準備が簡単などの良い点がありますが、今回味わった一体感、臨場感は味わえません。その一体感の中で、それぞれの学年が活躍し、1年生の入学の喜びを全校で共有できた本当に素晴らしい時間でした。

これからもこのような活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。